

計画諸元			
路線名	国道51号	標準幅員	27m
延 長	7.3km(事業化区間:2.5km)	車線数	4車線
区間	自:茨城県潮来市上戸	道路の区分	3種1級
	至:茨城県潮来市洲崎	設計速度	80km/時

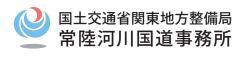
国土交通省関東地方整備局 常陸河川国道事務所 http://www.ktr.mlit.go.jp/hitachi/



鹿嶋国道出張所

〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮下4丁目5-11 TEL 0299-82-1509

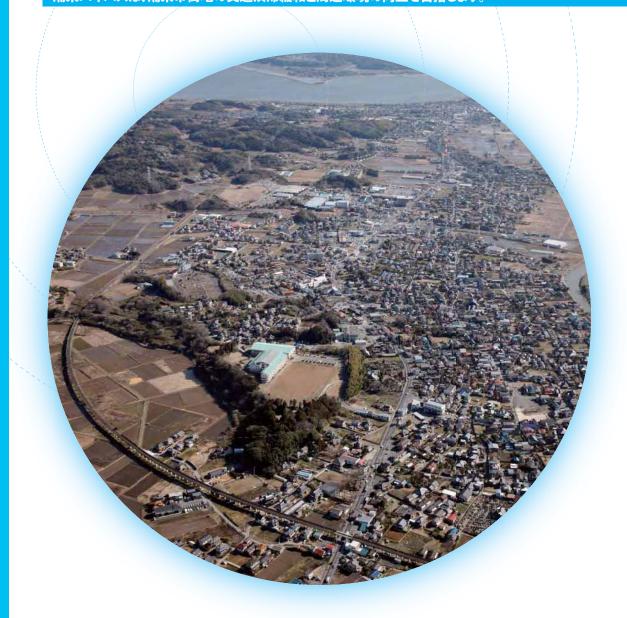
H22.3



国道51号

潮来バイパス

潮来バイパスは、潮来市街地の交通渋滞緩和と周辺環境の向上を目指します。



常陸河川国道事務所

〒310-0851 茨城県水戸市千波町1962-2 TEL 029-240-4061(代)

潮来バイパスは、潮来市街地の交通渋滞緩和と周辺環境の向上を目指します。

事業の内容

国道51号潮来バイパスは、潮来市街地における交通渋滞の緩和を図るとともに、潮来市のまちづくりと一体となって地域の活性化に寄与する、茨城県潮来市上戸から同市洲崎に至るバイパスです。

国道51号の潮来バイパスの前後の区間はそれぞれ牛堀バイパスが昭和52年に暫定 2車線、鹿嶋バイパスが平成14年4月に暫定2車線で供用済みです。

事業経緯

平成17年度 潮来市小泉~洲崎 事業化(L=2.5km) 平成20年10月27日 都市計画決定



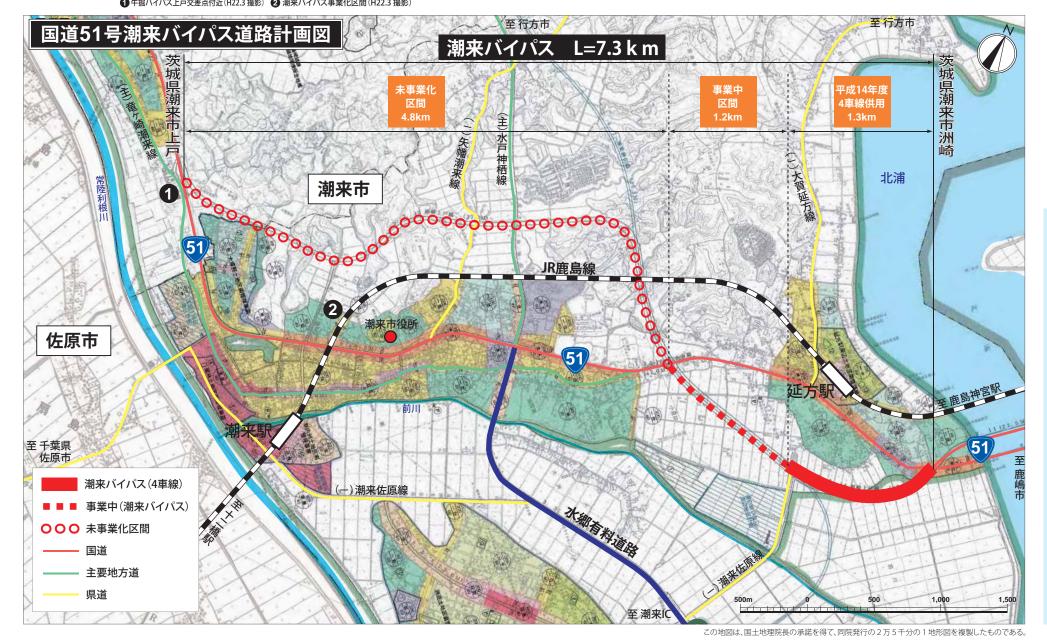






▲潮来市辻地先の交通状況

◀潮来市曲松地先の交通状況





整備効果

潮来バイパスを整備することによって 以下のような効果が期待されます。

安全性の向上

潮来バイパスの整備によって、潮来市内を通過する国道51号 (現道)の交通渋滞が緩和し、それに伴い、安全性が向上します。

CO2排出量の削減

交通渋滞が緩和され、自動車からのCO2排出量の削減が 見込まれます。